年間授業計画

高等学校 令和8年度（１学年用） 教科　芸術　科目 美術Ⅰ

教　科：　芸術　　科　目：　美術Ⅰ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　１学年　A　組～　D　組

教科担当者：

使用教科書：（ 光村図書　美術Ⅰ ）

教科　芸術　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】課題ごとの制作目標に対し、適正な構成や画材の使用方法について深く学ぶ

【思考力、判断力、表現力等】制作の意図を明確にし、その為の効果的な構成や表現方法について深く学ぶ

【学びに向かう力、人間性等】表現することの満足感や喜びを知り、完成に向けて根気強く取り組む姿勢を養う。

科目　美術Ⅰ　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
素材や道具などを正しく扱い、ねらいを正確に表現に結び付ける。特に材質の特性を正確に理解する。	美的なものに対し敏感になり、それらを適正、効果的に表現する。	自分の内面にしっかりと向き合い、根気強く制作に取り組む。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
			・・	デ	映						
1学期	自己PRポスター制作 ・自己をじっくり見つめる。 ・自己の特質を具体的に画面に集約して表現する。	・自己の個性や特技、趣味等を良く理解し、それらを特徴的に画面内に構築していくための助言を行う。	○	○		○	・自分の性格や趣向、特性や能力を正しく理解し、それを絵を通して相手に伝わるように表現する事がどれだけできているか。	○	○	○	10
	風景画制作 ・適正な風景写真の選択 ・バランスの良い構図設定 ・息入れの伴った表現	・日常生活の中で絵にしたいと思うモチーフを見つけ、写真に起こす。 ・写っている事象の中から取捨選択し、感動の伝わる画面を構築して行くための助・指導をしていく。	○	○	○		・選択したモチーフに対する心情、息入れが伝わる政策となっているか。 ・主題となり得るものや省いて良いもの等、構成上の取捨選択ができているか。	○	○	○	15
	風景画制作 ・アクリル絵具の特性を良く理解した上で、混色や重ね塗り等の特技を身に付ける。	・混色による色づくりや重ね塗りにするマチュール等、様々な技術面におけるアドバイスを行う。	○			○	・色づくりやマチェール(絵肌)づくりにおける理解や体験により身に付いた技術がどれだけ制作に反映できているか。	○	○	○	5
2学期	木彫コースター制作 ・三枚一組のデザイン ・浮き彫りの技法に合う構成を考える。	・一枚でも三枚を並べてもひとつの絵として見られる構図を考え制作する。 ・浮き彫りにする際の彫刻の深さ、形状等を計画的に進めていく。	○	○	○		・デザインに統一されたテーマが活かされているか。 ・浮き彫りの特色とデザインが合っていてかつ、彫りの計画性がしっかりしているか。	○	○	○	10
	木彫コースター制作 ・正しい彫刻刀の使い方 ・アクリル絵具による美しい着彩表現	・線彫りの重要性を踏まえた上で様々な掘り方を試してみる。 ・安全対策を充分に行う。 ・堀の形状を意識して着彩する。	○	○		○	・正確に美しく彫れたか。 ・当初のねらい通りの表現ができたか。 ・着彩等の表面処理がしっかりできたか。	○	○	○	15
3学期	絵本製作 ・物語の適切な組み立て ・ストーリーの展開を良く工夫する。 ・しっかりとしたコマ割り	・物語の展開と適切なコマ割りを考え、文字と絵との効果的な構成をしっかりつくる。	○	○	○		・話の展開に偏りがないか。 ・文字と絵のバランスは良いか。 ・着彩がていねいに進められているか。	○	○	○	5
	絵本製作 ・レタリングも含めた美しい文字と絵画の的確な構成	・表紙をアクリル、中身は自由な画材を用い、さまざまな画材の効果を知る。	○	○	○	○	・表現のレタリングがしっかりできているか。 ・内容が分かりやすく、更に美しく表されているか。	○	○	○	10 合計 70